



須藤ひろみち

090-5775-8626

ご意見ご要望は sigidan@jcp-isesaki.net



はせだ公子

070-5564-6271

日本共産党議員団一市民要望実現めざし活動開始!

今春の市議会議員選挙の結果、9期 35 年間務めた北島元雄市議のあとを須藤ひろみち市議が引き継ぎ、はせだ市議と 2 人で日本共産党議員団を結成することができました。

議員団は連休明け早々のゴミ袋問題での申し入れを皮切りに、物価高騰対策の緊急要望を提出するなど活動を開始。

須藤市議は 5 月臨時会でイセカ問題を質疑、6 月議会では委員会所管事務調査を行い、はせだ市議も一般質問しました。

議員団は、今後も「市民の命とくらしの防波堤」としての役割を果たしつつ、様々な市民要望実現に全力で取り組んでいきます。



6/2 臂市長に経済対策緊急要望を提出するはせだ・須藤両市議

30 億円の物価高騰対策中 20 億がイセカ関連!?

はせだ市議は 5 月議会で、「2 回のイセカ 50% プレミアムキャンペーンの合計で、市民の貯金を 13 億 5 千万円もおろして使うことになる。高齢者の使い切りイセカカード送付と合わせれば、総額 30 億円の物価高騰対策費中 20 億 2 千万円がイセカ関連事業になる。かたよりすぎ」と、安易な予算執行を批判しました。

65 歳以上に送付のイセカカード不着 1745 人・利用は 7 割

また、6 月議会の一般質問で、65 歳以上の市民に送られた 1 万円の使い切りイセカカードの状況についてききました。5 月 28 日時点で対象者 5 万 4510 人中 1745 人にカードが届いておらず、使われたのは 5 月末で 67.3%。利用期限は 8 月末です。

はせだ市議は「カードのままで使える店に限られるイセカは不便。ポイント利用の期

限を延長し、丁寧な説明を」と要望しました。

水道基本料金の免除延長を

市は「市民へのアンケートでは水道基本料金免除の要望が一番高かった」といいつつ、7 月以降は延長せず「国が新たな交付金を出せば検討する」という冷たい対応でした。

はせだ市議は「6 億 5 千万円もボンと市民の貯金を取り崩して 2 回目のイセカキャンペーンをするなら、水道基本料金免除延長を」、「事業者・農業者が物価高騰や資材不足で苦しんでいるのに国の交付金頼みで市独自の予算を追加する気はないのでは、やることがさかさまではないか?」と批判しました。

3 歳未満児保育料完全無償化を

県下 35 市町村中、渋川市・みどり市など 16 市町村が実現しており、みどり市は子育て世代の移住・定住が増えています。富岡市は今年度から無償化を始め、太田市は今年 9 月から半額を市が補助します。

「給食費無償化の次は 3 歳未満児保育料無償化で子育て支援を」と求めています。

無料生活法律相談会

毎月第 4 月曜日午後 6 時～

市議会議員と弁護士が応談

お申し込みは日本共産党市議へ



●境第一・境第二学校給食調理場の調理業務の民間委託問題についても、質しました。